

中野区議会議員

酒井 たくや

REPORT | 令和七年秋号 |

家庭の教育費の負担を無償化せよ

皆さん、こんにちは。中野区議会議員酒井たくやです。
5月19日の臨時会において議長職を降り、6月4日からの中野区議会第二回定例会において一般質問を行いました。主に教育について質疑を行い前向きな答弁も頂いた所です。是非ご覧下さい。

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

教育費の無償化について



質問

憲法26条2項に「義務教育はこれを無償とする」とあるが、家庭の教育費の負担は、「修学旅行費」や「移動教室の体験にかかる費用」や「ドリルをはじめとする教材費（リコーダー、習字道具、裁縫道具などなど）」などがあります。物化高騰下、家庭の教育費の負担を多くの区民が重く感じている。真の子育て先進区を目指すべく、家庭の教育費を全て無償化すべきでは。

答

子育て先進区にふさわしい教育費のあり方について、無償化も含め、検討していく。

家庭の教育費の負担を軽減します！



令和5年度子どもの学習費調査 文部科学省

学校教育費 公立小学校 (6年間) 49万518円
公立中学校 (3年間) 45万2241円



教育環境の格差を是正せよ！



質問

新校舎と既存校舎では教育環境が違い過ぎる。校舎は児童・生徒が毎日使用するものであり、早期に新しい校舎を整備することは最大の子育て支援である。新校と既存校の教育環境の格差を学校現場と共に確認し、今、児童・生徒のために何が出来るのかを考え、当面、建替予定の無い学校への支援のあり方を検討せよ。

子どもたちの今を大切にしたい！



答

既存校においても、教育環境の充実に向けた改修について検討すると共に、冷水器などの新校舎には標準的に配置されている機能を整備していく。



23区平均以下の中野区の給食費の単価の底上げを！

令和7年度の23区の学校給食1食単価を調査した結果、中野区は小学校低学年、中学年、高学年、そして中学校の全てで23区平均を下回っていることが明らかになりました。

また、給食の献立を作成する栄養士は都職員と委託職員に分かれており、それにより標準献立が出来ていないのが現状です。学校ごとの特色ある給食には理解しますが、これにより給食の質の差があってはなりません。

質問

成長期の児童・生徒に栄養価が高く美味しい給食を安定的に提供するため、学校給食費単価の底上げと標準献立に取り組むべきでは。

栄養価の高い美味しい給食を



答

統一の献立システムを導入し、標準献立を実施すると共に、中野区ならではの安全で美味しい給食のために必要な給食単価を設定していく。

学校給食費1食単価調査まとめ(令和7年2月時点)

	小・低学年	小・中学年	小・高学年	中学校
中野区	305円	330円	355円	405円
渋谷区	399円	419円	441円	523円
練馬区	309円	323円	342円	403円
杉並区	309円	332円	356円	406円
豊島区	307円	328円	350円	398円
品川区	310円	340円	365円	425円
新宿区	316円	337円	358円	416円
23区平均	312円	338円	366円	418円



品川区はオーガニック給食の提供、足立区は日本一美味しい給食を目指している。

桃園第二小学校の仮校舎について

質問

桃二小は新校舎建て替え工事に伴い、R8年度から4年間、旧中野中に整備された仮校舎に通学する予定です。

①児童の通学路となるもみじやま通りは交通量も多く、ホームセンター島忠前の交差点は歩道の幅員も狭い、通学路の安全対策は
②仮校舎にはプールが整備されていない。命の授業でもある水泳指導の方法は
③仮校舎にはキッズプラザも整備されていない。児童の放課後の居場所をどう確保するのか。

仮校舎であってもより良い環境を



答

①交通安全指導員を増員し、安全対策に万全を記す。②水泳指導は近隣プールを借り実施する。③既存民間学童を利用すると共に、キッズプラザ機能と同様の授業実施に向け調整する。

白桜小学校校庭が新しく整備されました。



長年、整備されてない校庭は水捌けが悪く、ライン引きの釘が埋まっている心配もあり、改善の要望を先生やPTAから頂いておりました。調査をしたところ、なんと平成6年から約30年間大規模補修も行っていない状況が明らかになり、教育委員会に要望し、令和6年度に校庭の改修整備が行われました。



区政への
ご意見はこちらに

TEL.03-3228-8876 [平日] 10時～17時

発行/立憲・国民・ネット・無所属議員団
中野区中野4-11-19
Fax.03-3389-8718

1974年1月17日兵庫県淡路島生まれ。大阪学院大学法学部卒業
会社員、お笑い芸人活動、アントニオ猪木営業軍団トップセールスマン、政治家秘書を経て、
2003年初当選 現在6期目 第59代中野区議会議員、第57代中野区議会副議長
東中野4・5丁目町会青年部、東中野本通り商店会共栄会青年部、中野消防団第六分団部長、
白桜小PTA、白桜小おやじの会、桃園第二小学校 呼びかけ隊員、青少年育成昭和地区委員会委員長
家族/妻・娘(まこと幼稚園卒) 趣味/野球・プロレス観戦など

MAIL takuya117sakai@icloud.com 住所 東中野5-18-16W211



Website



X (Twitter)